

か い こく も の の ふ みち 甲斐国武士の道～その一～

- 凡例
-  = 城跡、館跡、屋敷跡、烽火台跡、砦跡
 -  = 天正壬午の乱で徳川氏が使用した城跡
 -  = 天正壬午の乱で北条氏が使用した城跡
 -  = 寺院
 -  = 神社
 -  = 遺跡、石碑、墓、古戦場跡など

武田の軍道 棒道を歩く

棒道

佐久往還

⑨ 白旗神社



白旗神社

巨石のご神体に自然石を積んだ多層塔が二塔立つ神社。逸見有義がこの地に白旗を埋めた後に神社として祀ったと伝わり、巨石を力強く踏むと太鼓をたたく音がするという。

⑫ 旭山塁跡



旭山塁跡

高根町を一望できる場所に建てられた砦跡。天正壬午の乱において、北条氏直と徳川家康が停戦した直後に氏直が造ったため、家康が怒り砦を放棄させた。砦の南側は横矢掛けや細長く続く土塁が明確に見られる。

